

令和3年(2021年)10/25

第97号
火事と救急は
局番なし119番

消防だより

発行
吹田市防火連合会
吹田市江坂町1丁目21-6
吹田市消防本部内
電話(06)6193-0119(代表)

2021年度全国統一防火標語 「おうち時間 家族で点検 火の始末」



火災のない
明るい吹田市
を築きましょう



吹田市防火連合会名簿

役職	氏名	事業所等	所属・役職
相談役	後藤 圭二	吹田市長	
相談役	笹野 光則	吹田市消防長	
会長	市川 盛壽	豊津振興市場協同組合	公衆・会長
副会長	笹本 武志	アサヒビール(株)吹田工場	工危・会長
会計監査	石井 章雄	サニーストンホテル	公衆・副会長
会員	古田 哲也	パチンコ888	公衆・副会長
"	山本 修	佐竹食品(株)	公衆・副会長
"	米原 茂	山文油化(株)吹田工場	工危・副会長
"	大塚 功	(株)日本触媒吹田地区研究所	工危・副会長
"	富田 昌明	(株)日立金属ネオマテリアル	工危・副会長
"	永野 秀明	山崎製パン(株)大阪第一工場	工危・副会長
"	橋本 治	橋本建設(株)	建設・会長
"	紙谷 和典	日本推進建設(株)	建設・副会長
"	田中 敏之	栄電気(株)	建設・副会長
"	竹中 伸成	竹中管工(株)	建設・副会長
"	渡邊 眞	(株)ワタナベ	建設・副会長
"	阪本 緑	吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 (吹田市上山手町)	家防・会長
"	笹川 順子	吹田市家庭防火クラブ連絡協議会 (吹田市川面町)	家防・副会長

令和3年(2021年)6月18日現在



新会長 就任あいさつ



市川盛壽 会長

錦秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

会員の皆様には、自主防火・防災体制の整備や自消防力の充実強化など、地域、事業所等における防火、防災にご尽力をいただき、改めまして敬意を表しますとともに、御礼を申し上げます。

また、平素から本会の事業運営につきまして、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、吹田市防火連合会の会長に就任いたしました市川盛壽でございます。もとより微力ではございますが、皆様のご指導、

ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて昨年からの内外において新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、社会経済活動に多大な影響を及ぼしました。そのような中、9月30日に全ての緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が解除され、徐々に制限も解除され始めましたが、引き続き感染防止対策の徹底が求められています。

また、我が国は、毎年のように地震、風水害などの自然災害が発生しており、コロナ禍にあってもこうした災害はいつでも起こり得ます。私たちは、過去の災害から多くのことを学び、防災対策としての分担意識も根付いてまいりました。いわゆる『自助』、『共助』、『公助』ということがあります。災害時には、誰もが被災者になり得ることから、特に地域で助け合う体制や活動である『共助』は重要であり、こうした体制を確立するためには、本会が大きな役割を果たすことにならうかと存じます。災害に備えるには、災害に対して各自が自立し、お互いに助け合う姿勢やお互いを思いやる気持ちが必要であり、人と人とのつながりを深める、地域、行政などとの交流が基礎となってまいります。本会は、こうした交流を念頭に置きながら、市民の皆様や事業所の方々の防火・防災意識のより一層の高揚が図られることを目的として事業内容の充実を図り、地域の防災に役立つための活動を展開していく所存でございます。

最後になりましたが、市民の皆様をはじめ本会の事業所、消防関係者の方々のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

吹田市防火連合会会長
市川 盛壽

新 戦 力



後列左から、畑澤消防士、前田消防士、米田消防士、片岡消防士、木戸消防士
前列左から、上田消防士、小谷消防士、小橋消防士、古川消防士、末友消防士、杉本消防士

令和3年4月1日付けで新たに11名の職員が採用されました。

彼らは、4月5日から9月28日までの間、大阪府立消防学校に入校し一人前の消防士になるための知識や技術の習得に励んできました。入校中は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、週末に帰宅できず、数週間消防学校に滞在するという経験もしました。そのような状況を乗り越え、総代の杉本消防士を中心に団結し、9月28日に全員が無事に修業しました。

これからは、それぞれの所属に配属され消防士としての第一歩を踏み出します。彼らの今後の活躍にご期待ください。

〈総代・杉本消防士から一言〉

9月28日で消防学校を修業した11名です。

右も左もわからない状態ですが、全力で頑張りますのでよろしくお願いします。

令和3年度安全功労者総務大臣表彰



吹田市公衆集合場防火協会の市川盛壽会長（令和3年度防火連合会会長）が、令和3年度安全功労者総務大臣表彰を受章されました。市川会長は、昭和55年4月に吹田市公衆集合場防火協会の幹事に、平成7年6月には同協会の会長に就任されてから現在に至るまで、防火思想の普及・啓発に尽力し、吹田市の消防・防災の指導者として活動されています。また、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をされ、その功績が高く評価されたものです。

大阪府知事感謝状

令和3年6月11日（金）、吹田市工場・危険物防火協会のオリエンタル酵母工業株式会社大阪工場が、長年にわたり危険物災害の防止及び危険物施設の保安確保に多大な貢献をされた功績により、大阪府知事から危険物優良関係事業所として感謝状が授与されました。



オリエンタル酵母工業（株）
藤井祥憲 大阪工場長

危険物安全協会表彰

令和3年6月11日（金）、吹田市工場・危険物防火協会の会員である株式会社日本触媒吹田地区研究所が、危険物施設の安全管理と災害防止に多大な貢献をされた功績により、大阪府危険物安全協会地域安全活動表彰を受賞されました。



（株）日本触媒 吹田地区研究所
住田康孝 事業創出本部長

令和2年度優良婦人防火クラブ・クラブ員表彰

令和3年6月29日（火）、令和2年度の優良婦人防火クラブとして吹田市豊一家庭防火クラブが、優良婦人防火クラブ員として吹田市山五家庭防火クラブ会長の竹原真佐子さんが火災予防への功績を讃えられ大阪府婦人防火クラブ連絡協議会会長から表彰状が授与されました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度大阪府防火クラブ大会が中止になったため、この時期での贈呈となりました。



豊一家庭防火クラブ
川崎 会長



山五家庭防火クラブ
竹原 会長

庁舎建設が始まりました



令和3年10月19日撮影（南千里庁舎屋上から）

北部消防庁舎等複合施設の建設工事が始まりました。この庁舎には、消防本部の北消防署と中消防庁舎の機能が集約され、本市と豊中市・箕面市・池田市・摂津市との5市共同の消防指令センターも整備されます。

また、市の土木部及び教育センター機能を合わせた複合施設となります。

令和6年4月の供用開始を予定しています。

感謝状贈呈



令和3年7月8日（木）、北消防署において、救急救命活動に対する感謝状の贈呈式が行われ、ご協力いただきました豊中市消防局職員の的場正義さんに対して梅山芳和北消防署長が感謝状を贈呈しました。

令和3年2月2日（火）、吹田市津雲台の公園でウォーキングをしていた的場さんが、叫び声に気づき駆け付けたところ、傷病者が倒れており、呼びかけに反応がなく呼吸、脈拍の停止を確認したため119番通報し、救急隊到着まで胸骨圧迫を実施されました。また、救急隊到着後も積極的に協力されました。

的場さんは豊中市消防局の救急救命士で、人命を助けたいという使命感、責任感を持って迅速かつ的確な救急救命活動「救命のリレー」を行っていただき、その一次救命処置により、搬送先の医療機関では心拍と呼吸が再開し、転院先の医療機関では意識も回復し、後遺症なく退院できる状態に至りました。

事業所訪問

オリエンタル酵母工業株式会社

事業内容

私たちオリエンタル酵母工業は1929年にわが国最初の製パン用イースト(パン酵母)メーカーとして創立。

大阪工場は1937年に建設された。国産の良質なイーストを、国内の製パン・製菓業界に安定供給する使命を果たしつつ、国産イーストのトップメーカーとして今日もお市場を牽引しています。

さらに、事業を通じて培った知見と技術開発力をもとに、イーストにとどまらない多彩な食品素材を製パン・製菓、そして中食・外食といった幅広い市場へ提供しています。『食品事業』では、お客様の視点に立ち【パンの窓を通して考える】を事業の原点として、製パン・製菓業界向けに、イースト、フラワーペースト(パン用クリーム)、マヨネーズなど、各種食品素材を提供しております。

また、世界のパン情報を当社独自に収集、分析し、ベーカリーの新製品開発への応用と、食シーンに応じた各種パンの提案を行うなど、パン市場のより一層の活性化に役立つべく努めております。加えて、中華麺業界には粉末かんすいなどを提供しております。

『バイオ事業』では、【酵母・細胞・遺伝子・・・】を掲げ、イーストなどから抽出する有用物質やバイオテクノロジーを駆使して生産したタンパク質を診断薬原料や研究用試薬として市場に供給しております。

また、酵母エキスなどの培地用基材の供給、創薬支援サービス、医療用・食品の安全性及び薬効薬理試験などの受託業務を展開するとともに、動物園用飼料、ペットフード、及びつり餌の分野でも業務を行っております。

当社では真のグローバル化を達成するために、海外企業との連携や技術導入、海外現地法人の設立、海外事情の調査分析など、常に海外との関係を深めてまいりました。単に海外とのビジネスを行うのではなく、海外の文化や習慣も積極的に取り入れ、それらを理解することにも努めております。人々の志向が物から心へと確実にシフトし始めた今、健康なライフスタイルの構築に向けた要求は、従来にも増して高まりつつあります。近年では、SDGs 採択により、日清製粉グループ全体で課題達成のために我々にできる事は何かを考え、省エネルギーや廃棄物削減等にも力を入れて取り組んでおります。

こうした時代の要請に応える事こそ、私たちオリエンタル酵母工業に課せられた使命であります。

今後とも無限の可能性を秘めた【酵母】を事業の原点として、“技術立社”を目指し、人々の生命と健康を支える新たな製品と技術開発に挑戦し、より一層社会に貢献する企業を追求してまいります。

☆安全への取組

『安全はすべてに優先する』を合言葉に、労働災害を未然に防ぐため、ヒヤリハット事例の活用と対策、危険予知活動、リスクアセスメントを実施することにより、安全な職場環境を維持しております。また高年齢作業員に対する安全対策として「エイジアクション100」、「エイジフレンドリーガイドライン」の活用等を推進しております。

防火に対しては、万が一の火災に備え、自衛消防隊員による初期消火活動を目的とし、手引き動力ポンプによる消防訓練を1回/月に行っておりましたが、コロナ禍で集まるのが難しくなっているため、少人数で、ポンプの運転及び備品類の点検を行っております。

また、異常気象による気候の変動が著しく、想定外の大雨により神崎川が氾濫した場合や、高潮により水没した場合のハザードマップと避難場所の確認を行い、避難訓練では各職場建屋の屋上に上がり、災害時のシミュレーションや職場の周辺地形をよく知るきっかけづくりをしております。

☆会社方針 「酵母を原点とする技術立社を目指し常に新たなテーマに挑戦します」

事業活動を通して、人々の暮らしや社会に貢献していきたいと思っております。

ご安全に

